



津市出産・子育て応援事業

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、「伴走型相談支援事業」と「出産・子育て応援給付金」を一体的に実施しています。

伴走型相談支援

妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に寄り添い、出産・育児などの見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等を行います。面談の時期は、妊娠届出時、妊娠8か月頃(希望者のみ)、出産後の赤ちゃん訪問時の3回です。各面談時にアンケートを基に気になることの相談に応じ、利用できるサービスの紹介などを行います。

問い合わせ 各保健センター(10か所)(電話番号は裏表紙に記載)

出産応援給付金・子育て応援給付金(令和5年4月1日現在)

	対象・給付額	申請方法
出産応援給付金	妊婦を対象に、妊婦1人当たり5万円	伴走型相談支援を受け、妊娠期間中に申請
子育て応援給付金	児童の養育者を対象に、児童1人当たり5万円	伴走型相談支援を受け、生後4か月以内に申請



最新情報については、津市ホームページをご覧ください。

問い合わせ
こども支援課
☎229-3284



ひとりで頑張りすぎないために

子育て真っ最中のみなさんへ

子どもの泣き声、散らかったおもちゃ、テーブルいっぱいにごぼれたご飯粒や牛乳、台所に積まれた食器…

誰もが親になることがこんなに大変なことかと、ため息をついた経験をお持ちではありませんか？

「こんなに一生懸命やっているのに、どうして思いどおりにならないの?」「どうしてもっと眠ってくれないの?」「私の子育てはまちがっているの?」等、不安や苛立ちが大きくなってしまふこともありますね。

しかし、子育ての様子には個人差はあっても、子どもたちは日々間違いなく成長しています。泣くこと、いたずらすること、うまくご飯が食べられないこと、きょうだい喧嘩すること、全てが成長発達のための学習であり、必ず意味のあることです。初めから完璧に子育てできる親も、日々親を困らせようと考えながら育つ子どももいません。

子育てとは、子どもの育ちを笑顔と愛情の中で見守り、子どもに接しながら、大人も育っていくことではないでしょうか。わからないことや、困った時には、子育ての先輩や、専門家に相談しましょう。当然大人も子どもも泣いたり怒ったりすることもあります。そんな時は、そばに居る誰かの支えで、笑顔を取り戻すことが必要ではないでしょうか。

地域社会のみなんで、子育てを応援していただきます。一人で頑張りすぎないでください。

相談したいなと思ったら…

6. 子どもに関する相談(P22~23)をご確認ください。

地域のみなさんへ

子育て・子育て真っ最中のみなさんだけが、子育ての当事者ではありません。

地域にお住まいのみなさんの温かい笑顔やお声掛けが、大きな支援の力になり、孤立や不安の軽減につながります。また、地域の子どもたちや子育て中のご家族と接して頂くことが、地域の元気につながり、安心して子育て・子育てのできるまちづくりになると思います。

もし、気になる子どもやご家庭がありましたら、個人で何とかしようとせず、相談機関にご一報ください。

それが、支援の始まりになります。宜しくお願いいたします。

オレンジリボンをご存知ですか？

オレンジリボン運動は、「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動です。

オレンジリボンは、そのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

オレンジリボンは、子育てを暖かく見守り、子育てをお手伝いする意思のあることを示すマークなのです。



虐待かな?と思ったら…

《相談機関》

三重県中勢児童相談所 ☎231-5666

津市こども支援課 ☎229-3284

児童相談所 全国共通ダイヤル ☎189(いちはやく)